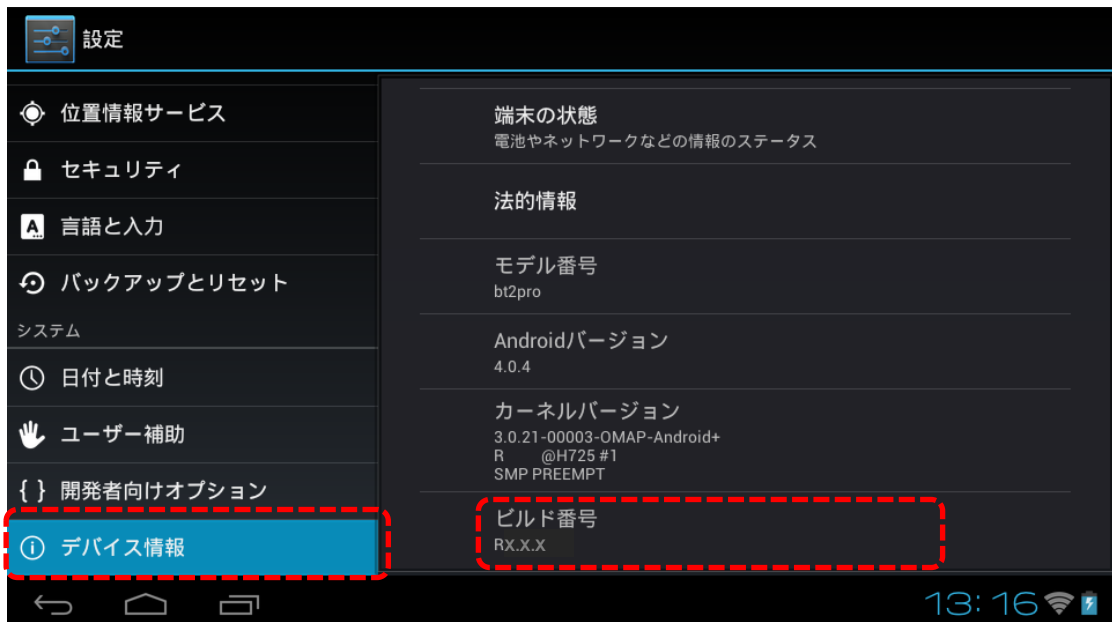


BT-2000/2200 システムソフトウェア リリースノート (Ver.R1.5.0)

1. リリースバージョンと確認方法

本リリースノートはBT-2000/2200向け システムソフトウェア バージョンR1.5.0について記載したものです。お使いのシステムソフトウェア（以下 OS とする）のバージョンは、次の画面でご確認ください。

[設定]→[デバイス情報]から[ビルド番号]を確認する



【注意事項】

BT-2000 と BT-2200 は、共通のシステムソフトウェアを使用しています。本資料では以降、BT-2000 と記述してありますが、BT-2200 にも共通の内容となりますのでご注意ください。

2. アップデートにおける注意事項

お客様の使用環境等によっては、アップデートにより、本体機器に保存された情報・データが消失する場合があります。アップデートを行う前に、本体機器に保存されたデータを外部メディアかパソコンにコピーし、本体機器のデータのバックアップを行ってください。

アップデートはお客様の責任において実施してください。当社は、アップデートを実施したことによる情報の消失、その他の損害について、一切の責任を負いません。

【R1.0.4、R1.2.1 をご使用のお客様へのご注意】

システムソフトウェア バージョン R1.5.0 へのアップデートは、本体機器内部の特別なデータを更新します。そのため、R1.5.0 の本体機器を R1.0.4、R1.2.1 へダウングレードすると正常に動作できません。

R1.5.0 へアップデートを行った後は、R1.0.4、R1.2.1 へのダウングレードを行わないでください。

万が一、R1.0.4、R1.2.1 へのダウングレードを行った場合は、再度、R1.5.0 へアップデートを行うことで、復帰させることができます。

【R1.3.0 以降をご使用のお客様へのご注意】

システムソフトウェア バージョン R1.3.0 以降から R1.5.0 へのアップデートでは、本体機器内部の特別なデータが共通となります。そのため、R1.5.0 の本体機器を R1.3.0 へダウングレードすることが可能です。ただし、R1.3.0 以降の本体機器を、R1.0.4、R1.2.1 へのダウングレードを行わないでください。

万が一、R1.0.4、R1.2.1 へのダウングレードを行った場合は、再度、R1.3.0 以降へアップデートを行うことで、復帰させることができます。

3. アップデート方法

【SD カードによるアップデート方法】

1. BT-2000_R1_5_0.zip を展開し、FAT32 でフォーマットされた microSD カードに以下のファイルを格納してください。（下記のディレクトリ構成を維持してください）

```

./
├── MLO
│   ├── recovery_sd.img
│   ├── sdboot.scr
│   └── u-boot.bin
└── emmc
    ├── android-info.txt
    ├── bcb
    ├── boot.img
    ├── H725FW_VXXXX_ES.BIN
    ├── H725FW_VXXXX_MP.BIN
    ├── H725FW_VXXXX_WS2.BIN
    ├── MLO
    ├── recovery.img
    ├── system.img
    ├── u-boot.bin
    ├── update.zip
    └── version
    
```



2. BT-2000 が起動している場合はシャットダウンしてください。
3. BT-2000 と AC アダプタを接続してください。
4. 上記の microSD カードを BT-2000 の microSD カードスロットに挿し、電源ボタンを長押ししてください。
5. OS アップデートモードで起動し、電源ボタン側の LED が青く点灯します。その後青点滅（OS アップデート中）に切り替わります。（OS アップデートにはおよそ4分程度かかります）
6. 正常に書き込みが終了すると電源ボタン側の LED が消灯しますので、必ず microSD カードを抜き、十字キー中央の決定ボタンを押して、電源を OFF にしてください。
7. その後、起動を行う場合には、5秒程度待ってから電源ボタンを長押しして起動してください。OS アップデート後の初回起動にはシステム更新のため通常より時間がかかります。（およそ2～3分程度）

【オンラインによるアップデート方法】

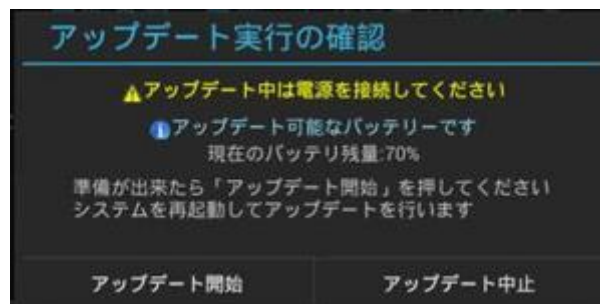
現在のバージョンが R1.3.0 以降のシステムソフトウェアの場合、オンラインで最新のバージョンへのアップデートが可能です。

注意：オンラインによるアップデートは最新のバージョンへのみアップデートできます。バージョンを指定することはできません。指定のバージョンのシステムソフトウェアにしたい場合は、【SDカードによるアップデート方法】を行ってください。

注意：更新パッケージの通知はされませんので、以下の手順に従いアップデートを行ってください。

注意：アップデート実行にはバッテリー残量が50%以上必要です。

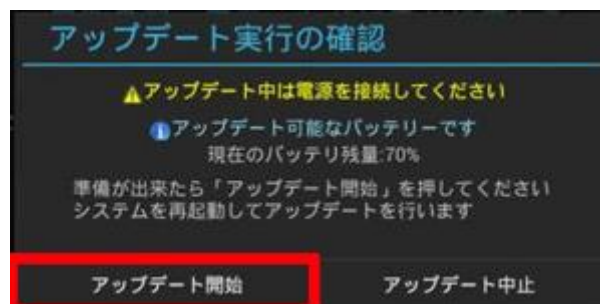
1. BT-2000 と AC アダプタを接続してください
2. BT-2000 をインターネットへ接続してください
3. [設定]-[デバイス情報]-[システムアップデート]を押してください



※既に最新がインストールされている、もしくは、インターネットに接続されていない場合は以下のダイアログが表示されます



4. アップデート開始を押してください



※アップデート実行にはバッテリー残量が50%以上必要です。

5. Completed が表示されると自動で再起動が行われ、アップデートが完了します。

4. 本バージョンでの対応機能一覧

本バージョンでは以下の機能のアップデートを行います。

	機能	アップデート内容
ディスプレイ	動画再生	—
	静止画表示	—
	バックライト制御	—
オーディオ	ヘッドホン出力	—
	マイク入力	—
	ボリューム制御	—
無線	Wi-Fi	セキュリティの強化
	Bluetooth (A2DP/HID/ HSP)	セキュリティの強化
	BLE	—
	Wi-Fi Bluetooth 同時使用	—
USB	USB デバイス (MTP/PTP)	—
	USB デバッグ	—
	USB Host (HID)	—
センサー	GPS	—
	IMU	—
	ALS	—
	Camera	—
UI	キーロック	—
	ボタン	—
	カーソル表示	—
	LED	—
	USB Mouse / Keyboard	—
	音声コマンド	—
電源管理	スリープ機能	—
	通常充電機能	—
	OFF 充電機能	—
	電源ステータス表示	—
セキュリティ	端末の暗号化	—
	パスワード設定	—

5. プリインストールアプリ一覧

BT-2000 では、業務用途での利用を想定しているため、Android 標準アプリ含めてプリインストールアプリは最小限に抑えています。また、不用意にアプリをインストールされないためにも、MOVERIO Apps Market との接続もできません。Android 標準以外で BT-2000 向けにプリインストールされているアプリの一覧につきましては下表をご覧ください。

アプリ名称	提供元	内容
BLEBeacon	SEIKO EPSON	BLE Beacon 動作確認アプリ
FMX_PXP	SEIKO EPSON	Findme/Proximity プロファイル 動作確認アプリ
CameraTest	SEIKO EPSON	カメラ動作確認アプリ
VoiceCommandSample	SEIKO EPSON	音声コマンド動作確認アプリ
SelfDiagnosis	SEIKO EPSON	自己診断機能
SEViewer	SEIKO EPSON	ファイルコピー、インストール機能
iWnn	OMRON ソフト	多言語入力システム

6. 既知の問題・制約事項

[製品仕様としての制約事項]

- 電源アダプタ非接続且つ電源 Off 状態で USB デバイスを接続すると、一瞬バックライトが点灯する。
- 本体電源 Off 状態で電源アダプタを接続すると、一瞬バックライトが点灯する。

7. その他、注意事項

- 記載内容は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。
- その他、各機能の詳細やアプリ開発においては、別途提供される「BT-2000/2200 デベロッパーズガイド」をご覧ください。
- システムソフトウェアのアップデートによって、システムソフトウェアと開発したアプリの SDK バージョンの不一致および API の実装不足が発生し、開発したアプリが動作しなくなることがあります。

この場合、アプリ開発環境において、SDK をシステムソフトウェアのバージョンと一致する SDK に入れ替え、不足している API の実装を行ったうえで、アプリを再度ビルドしてください。本現象が発生するアプリは以下の通りです。

- R1.0.4 SDK の音声コマンドクラス (VoiceCommandClientCallbacks) を使用するアプリ
- 暗号化を適用する場合には、パスワード入力によるキーロック解除が必要になります。暗号化を適用する前に必ず、[設定]-[言語と入力]-[デフォルト]に [iWnn IME] が選択されているか確認してください。
- 暗号化を適用後は、パスワード入力によるキーロック解除が必要になります。パスワードを忘れないでください。パスワードを忘れてしまった場合は、修理センターでの対処が必要となります。その際、保存されているデータは初期化されますので、ご注意ください。

[リリース履歴]

2018.11.30 R1.5.0 リリース
2017.04.25 R1.4.2 リリース
2017.01.31 R1.4.0 リリース
2016.05.10 R1.3.0 リリース
2015.12.22 R1.2.1 リリース
2015.09.03 R1.0.4 リリース